

授業科目名	保育カリキュラム論	担当教員名	松田 智子
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分等	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目-教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)/ 保育の内容・方法に関する科目
必修・選択/単位数	必修 / 2単位 (30時間)	授業方法/担当形態	講義 / 単独
開講学年/学期	2年 前期 (1-2期) / 年間開講数 2講座	特記事項	※小学校教諭、教育委員会幼稚園担当指導主事、中学校校長の長年にわたる実務経験等を活かして指導をする。 ※「保育の計画と評価」の指導内容を含む
授業の概要及び全体目標	教育的環境のあり方が、乳幼児の心身の健全な発達を促すことなどの知識や理解を養い、保育内容が総合的なものであることを学ぶ。 また、保育現場において展開される乳幼児の成長発達を理解し、発達段階に応じた環境構成・教師の援助のあり方について様々な視点から学ぶ。教育課程の意義及び教育課程の編成と指導計画の作成について学ぶ。		
到達目標	(1)学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義を理解する。 ①学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している。 ②学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ③教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 (2)学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義を理解する。 ①学習指導要領・幼稚園教育要領の性格及び位置付け並びに教育課程編成の目的を理解している。 ②学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景を理解している。 ③教育課程が社会において果たしている役割や機能を理解している。 (3)教育課程編成の基本原則及び学校の教育実践に即した教育課程編成の方法を理解する。 ①教育課程編成の基本原則を理解している。 ②教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法を例示することができる。 ③単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童及び生徒や学校・地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性を理解している。 (4)教科・領域・学年をまたいでカリキュラムを把握し、学校教育課程全体をマネジメントすることの意義を理解する。 ①学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義や重要性を理解している。 ②カリキュラム評価の基礎的な考え方を理解している。		
テキスト	「就学前教育の計画を学ぶ」松村和子著 (ななみ書房)		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)		
成績評価の方法	○理解度・到達度チェック(筆記形式);40% ○課題(レポート、指導案等);20%、ワークシートの提出(毎回);20%、平常点(授業意欲、態度等);20%にて総合評価		
授業外(事前・事後)学習の方法、オフィスアワー等	事前学習については毎回の授業後に指示する。授業中のワークは毎回提出し、次の時間に返却する、その時に疑問点や多い間違いについては、解説を行う。 オフィスアワー 授業終了後(研究室) 質問事項を質問シートに記載し、学務室経由で事前に提出すること。		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	○オリエンテーション ①教育課程とは ・教育課程・全体的な計画(保育課程)及び指導計画はなぜ必要か	(1)-①,(1)-②,(2)-①	
第2回	②さまざまな教育課程 ・幼稚園教育課程・保育所保育課程の変遷	(1)-①,(1)-②,(2)-①	
第3回	③幼稚園の教育課程とは ・法律に示されている幼稚園教育の目的・目標	(1)-①,(1)-②,(2)-②	
第4回	④保育所の全体的な計画(保育課程)とは ・全体的な計画(保育課程)の作成 ○到達度・理解度チェック(筆記形式)	(1)-①,(1)-②,(1)-③, (2)-①,(2)-②	
第5回	⑤幼稚園・保育所の生活と乳幼児の理解 ・主体的・対話的で深い学びのために ・幼児期の学びと小学校の学び	(1)-③,(3)-①,(3)-②	
第6回	⑥教育課程・全体的な計画(保育課程)、指導計画を考える上で共通に必要なこと ・幼稚園教育要領における5つの領域 ・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	(1)-①,(1)-②,(2)-②	
第7回	⑦全体的な計画(保育課程)、指導計画を考える上で必要なこと ・全体的な計画(保育課程)、指導計画の具体化を目指すために ・保育内容・方法を考える	(2)-①,(3)-①,(3)-②	
第8回	⑧教育課程の編成から長期の指導計画へ ・教育目標を設定する ・指導計画の指導とは ○到達度・理解度チェック(筆記形式)	(1)-①,(1)-②,(1)-③	
第9回	⑨短期の指導計画の作成 ・短期の指導計画	(1)-①,(1)-②	
第10回	⑩短期の指導計画の作成 ・記録の取り方と評価(振り返り)についての新しい動向	(1)-③,(3)-①,(3)-②	
第11回	⑪全体的な計画(保育課程)を編成し、指導計画を作成する ・全体的な計画(保育課程)、指導計画の具体化 ○到達度・理解度チェック(筆記形式)	(1)-③,(2)-②	
第12回	⑫全体的な計画(保育課程)を編成し、指導計画を作成する ・指導計画の作成	(1)-①,(1)-②,(2)-②	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第13回	⑩指導計画の実践 ・指導計画を実践する	(1)-①,(1)-②,(2)-①, (2)-②,(3)-①,(3)-②
第14回	⑩指導計画の実践 ・保育を振り返る	(1)-①,(1)-②,(2)-①, (2)-②,(3)-①,(3)-②
第15回	⑫教育課程・指導計画のPDCAサイクル ・指導計画のPDCAサイクル ○到達度・理解度チェック(筆記形式)	(1)-①,(1)-②,(2)-①, (2)-②,(3)-①,(3)-②